

武蔵野学院大学・武蔵野短期大学

2019年度 人とつながる 世界とつながる コラボレーション講座

4月1日現在

第1回 5月18日(土)
開講式 9:00~9:10

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:10~10:30	今、求められる能力とは何か	キー・コンピテンシーやPISA型学力など学力をめぐる議論を追いながら、これからの時代を生き抜くために、今、求められる能力とは何かを考えます。	野村 和 教授 (武蔵野短期大学)
2限目 10:40~12:00	音楽の楽しさ —音が集まって音楽になる—	ハンドベルを使った実技を通して音楽の楽しさを体験する。	芳野 道子 教授 田尻 真珠 講師 (武蔵野短期大学)

*12:00~13:00 講義終了後、昼食をご用意しております(初回と最終回のみ)

第2回 5月25日(土)

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:00~10:20	心理学入門	性格、悩み、コミュニケーション。身近なことを心理学から紐といてみよう。	成瀬 雄一 准教授 (武蔵野短期大学)
2限目 10:30~11:50	言語と異文化	言語を学ぶことは文化を学ぶこと。言語学習を通して異文化について考えましょう。	青木 雅幸 教授 (武蔵野学院大学)

第3回 6月1日(土)

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:00~10:20	イギリスのEU離脱と日本	イギリスのEU離脱の動きはなぜ起こったのか、他のヨーロッパの国々にどのような影響があるのか、また日本との関係はどうなるのかについて、一緒に考えてみましょう。	林 大輔 准教授 (武蔵野学院大学)
2限目 10:30~11:50	筆跡心理学による他者理解	書かれた文字からその人の性格・行動をよみとく、それをコミュニケーションに役立てる方法。	齋藤 英男 教授 (武蔵野学院大学)

第4回 6月8日(土)

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:00~10:20	成長期の食生活と栄養	子どもは、大人に比べると体重1Kgあたりのエネルギーや栄養素が数倍多く必要になります。とりわけ第一次成長期の乳幼児期と第二次成長期に当たる思春期の食生活は大切です。食生活と栄養について皆で考えてみましょう。	小野 友紀 准教授 (武蔵野短期大学)
2限目 10:30~11:50	上手に楽しくスポーツするためのコツ(仮)	運動・スポーツを楽しむための知識。上手にカラダを動かすコツ。	伴 好彦 准教授 (武蔵野短期大学)

第5回 6月15日(土)

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:00~10:20	最新のICT教育とは	今、世界の教育はICTによって変化し始めた。最新の教育事情を紹介する。	上松 恵理子 准教授 (武蔵野学院大学)
2限目 10:30~11:50	社会的養護施設における遊戯療法を体験してみよう	児童養護施設について解説した上で、遊戯療法をペアになって体験する。	泉水 祐太 助教 (武蔵野短期大学)

第6回 6月22日(土)

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:00~10:20	オリンピック・パラリンピックから学ぶこと	知っているようで知らないオリンピック・パラリンピックのこと。クイズを利用しながら、その真髄に迫ります。オリンピックの本当の意味は何だったのでしょうか?一緒に考えてみましょう。	佐々木 隆 教授 (武蔵野学院大学)
2限目 10:30~11:50	古代を旅するひとびと —『更級日記』の旅と出会い—	『更級日記』は平安時代に、ある女性によって書かれた作品ですが、作者は関東の地を通過して京都の自邸にまで迎える旅をしています。その関東の地で出会ったひとびとのこと、そこで耳にした不思議な話を中心に読み進めます。	阿久澤 忠 教授 (武蔵野学院大学)

第7回 6月29日(土)

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:00~10:20	絵本学入門	幼い頃の絵本体験は、大人が想像する以上に深く子どもの心に残り、時には生涯を左右するほどの大きな力を持っています。絵本は絵と言葉という二つの異なる要素で成り立っていますが、幼い幼児ほど絵が重要な意味を持っています。絵本の絵を中心に絵本学について話をします。	岡澤 陽子 教授 (武蔵野短期大学)
2限目 10:30~11:50	外国人と日本語 —これから日本語が熱くなる—	言葉はグローバル化する社会の中で必要なコミュニケーション・ツールです。日本は将来ますます外国人が増え、日本語を必要とする人も増えていくでしょう。ここでは、外国人が日本語を学ぶ上で注意すべき点を考えていきましょう。	飯田 明美 講師 (武蔵野学院大学)

第8回 7月6日(土)

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:00~10:20	8月15日は何の日か?	大学で歴史を学ぶ意義とは何か。8月15日が日本で、世界でどのように語られてきたのかを追いながら、考えていく。	久保田 哲 准教授 (武蔵野学院大学)
2限目 10:30~11:50	「道具」としての情報メディア(機器)の活用	スマートフォンをはじめとして情報メディア(機器)は私達にとって身近なものとしてありますが、ついつい「道具」としての意識を見落としがちになってしまいます。そうした「道具」として向き合う情報メディア(機器)について考えていきたいと思えます。	八木 浩雄 講師 (武蔵野短期大学)

*持ち物:スマートフォン

第9回 7月13日(土)

時間	タイトル	内容	講師名
1限目 9:00~10:20	灣生とその時代	戦前、日本の植民地である台湾で生まれ育った日本人は灣生(わんせい)と呼ばれている。灣生にとって台湾はどんなものか。彼らは戦後どうなったか。意外と知らない日本と台湾のつながりについて考えよう。	梁 媛琳 講師 (武蔵野学院大学)
2限目 10:30~11:40	現代美術入門	現代美術について考える。アートとは何でも有りか?	小山一馬 准教授 (武蔵野短期大学)

閉講式 11:40~12:00

*閉講式終了後、昼食をご用意しております。 12:00~13:00

◆アクセス 大学直通バス(無料)

西武池袋線 稲荷山公園駅(北口) 発 8:15 西武新宿線 狭山市駅(西口) 発 8:20

東武東上線 川越駅(西口) 発 7:50

大学直通バス停留所についてはホームページ (<http://www.musashino.ac.jp/access/sayama.html>) を参照
帰宅用大学バス(無料) 大学 → 稲荷山公園駅・狭山市駅行き 12:10 13:00

大学 → 川越駅行き 12:10

※時期によりスクールバスの時刻が変更になる場合がありますので、ホームページをご確認ください。

◆出席が良好の場合は「修了証」を交付

◆問い合わせ 武蔵野学院大学・武蔵野短期大学 『コラボレーション講座』担当

〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

電話番号 04-2954-6131 (代表) FAX 04-2954-6134